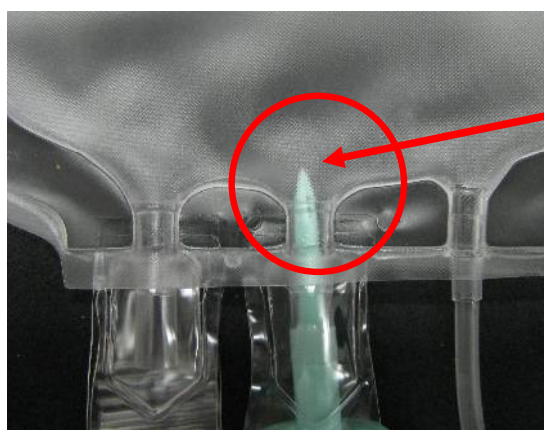


本製品へ輸血セットを接続する時の注意事項

骨髓ろ過終了後、トランスファーパック（骨髓液バッグ）と輸血セットを接続する際は、輸血セットのプラスチック針先端で輸血バッグを破損しないよう十分注意して下さい。輸血セットのプラスチック針の形状により、プラスチック針先端部が輸血バッグを内側から貫通させてしまう恐れがあります。

注意事項

- ・ トランスファーパック（骨髓液バッグ）へ輸血セットの接続は水平な台上にて行い、輸血セットのプラスチック針がまっすぐ差し込まれていることを確認しながら、ゆっくりと挿入して下さい。（バッグをガートルスタンド等に吊した状態で輸血セットを接続しないでください。）
- ・ 複数の医師で輸注を行いお互いに確認しつつ作業を進めて下さい。
- ・ 輸血セットと接続したトランスファーパック（骨髓液バッグ）をガートルスタンド等へ移動する時などは、輸血バッグ及び輸血セットの接続部が曲がらないようにして下さい。
- ・ 輸血時はトランスファーパック（骨髓液バッグ）を揺らさないようにして下さい。特に患者様の移動時などは注意して下さい。またやむを得ず血液凝固防止のためにバッグを揉む場合は、輸血セットプラスチック針の先端がバッグに接触しないよう注意して下さい。



注意箇所

施設様へのお願い

この用紙はろ過終了後骨髓液バッグへ添付し、骨髓を輸注される部署（施設）へお渡し下さい。

製造販売元／お問い合わせ

pai
MEDICAL

株式会社パルメディカル
東京都千代田区岩本町三丁目9番17号
TEL: 03-5821-0607